

<発行元> 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会  
鳥取県保育士・保育所支援センター  
(鳥取市伏野1729-5県立福祉人材研修センター内)  
TEL (0857)59-6342 FAX (0857)59-6341  
Eメール hoikucenter@tottori-wel.or.jp  
HP <http://www.tottori-wel.or.jp/p/jinzai/3/>  
FB <https://www.facebook.com/tottorihoiku/>

# とりっぽ 通信

TORIPPO

第11号

2021.11  
発行

こちらでも  
情報発信中!



ホームページ



Facebook

鳥取県保育士・保育所支援センターは保育士の方の再就職・定着への「1歩」、学生の方の「はじめの1歩」を応援します。

## センター活動紹介

今回は鳥取県保育士・保育所支援センターが今年度より実施している「保育の未来人材を呼び込む魅力発信事業」についてご紹介します。

### 保育の出前講座

前号でご紹介した2校に続き、9月に3校で実施しました。

9/21

鳥取県立日野高等学校

ひのっこ保育所の名越先生、宇田川所長に、保育者としての楽しみや逆に大変に感じる事、保育所の一日のこと、保育士になるために今からやっておいた方がよいことなどについて、お話いただきました。



参加生徒さんの声

- ・子どもの成長を近くで見られる魅力のある仕事だとわかりました。
- ・保育士を目指したいと思いました。
- ・休みが少ないイメージだったけれど、自分の時間も楽しめるのがわかりました。

9/30

鳥取城北高等学校

城北保育園の佐々木先生、有本園長に、やりがいを感じる瞬間や子どもや保護者と関わる際に大切にしていること、勤務形態や給与に関する事などについて、お話いただきました。



参加生徒さんの声

- ・趣味も保育で活かせることがあるのが良いと思いました。
- ・保育士は、人としても成長できる仕事だということがわかりました。
- ・保育士・幼稚園の先生になりたい気持ちが強くなりました。

9/30

鳥取県立八頭高等学校

船岡保育所の田淵先生、尾崎所長に、鳥取で保育士になった理由、仕事の魅力・苦勞、今後に向けたアドバイスなどについて、手遊び「やきいもグーチーパー」を交えてお話いただきました。



参加生徒さんの声

- ・園児一人一人を見て保育することが大切だと感じました。
- ・コロナ禍の苦勞も知ることができました。
- ・保護者や先生方とのコミュニケーションの大切さがわかりました。

### 保育実習等旅費支援事業

保育学生のUターンを応援します!

鳥取県外の保育士養成校に在学する「鳥取県出身の学生」が鳥取県内の保育所等で実習やボランティア活動をする際の旅費を助成します。

助成金額 養成校と実習先の所在地に応じて定額で助成(1人1回)

申請期限 令和4年1月31日(月)  
※当日消印有効

R3.4月以降に行った実習等が対象



利用学生さんの声

- ・このような事業があり、地元で積極的に実習やボランティア活動しようという気持ちにも繋がりました。
- ・旅費支援だけでなく、就職の情報提供もあるという点が良いと思いました。

### 保育の魅力発信フェス動画

鳥取県内の魅力ある保育施設の若手保育士等が職場の特徴や仕事の魅力をYouTubeで動画配信しています。

配信内容

職場の魅力、特徴的な保育内容や、保護者との関わり、働きやすさなど

参加法人

県内の教育・保育施設(保育所、認定こども園、幼稚園)、地域型保育、届出保育施設、児童福祉入所施設を運営する法人

公開期間

令和4年3月31日(木)まで



ご視聴はセンターホームページまたはこちらから



視聴後はアンケートにご協力ください。

### 今後の活動予定

就職ガイダンス

県外学生向け

現在、動画作成中!  
YouTubeで配信予定です。Facebookやホームページで随時情報を発信しますので、ぜひチェックしてみてください!

# 保育のお仕事 魅力発信♪

社会福祉法人赤碕保育園

幼保連携型認定こども園 **赤碕こども園**



プロジェクト活動の様子

今年度より、センターでは県内の保育関係団体にご協力いただきながら、「保育の仕事」の魅力を発信しています。

今回は鳥取県子ども家庭育み協会の会員施設を訪問し、園の魅力、保育の仕事の魅力についてお話を伺いました。



瞬間を豊かに生きる子どもを育み、葛藤を乗り越え、互いを生かし合い、学びあう共同体を創造する。

## 3・4・5歳児 異年齢保育

通常、保育園等では年齢別でクラスを分け、保育を行います。赤碕こども園では3歳以上児は異年齢の縦割り保育を行っています。遊びによる集団としていろいろな年齢が交わる中で、年長さんが年少さんを見てあげたり、遊びを教えてあげたりします。

子どもは可能性にあふれていて、遊びの中で自ら成長しようとしている存在です。大人になるための準備期間ではなく、「今」を大切に、保育者と子どもが主体的に関わっていく環境による保育を行っています。プロジェクトアプローチを通して子どもと探求することで保育者も学んでいくことができます。



徳田園長

## プロジェクト・アプローチによる保育

### 対話を大切に

プロジェクトアプローチによる保育とは、保育者が今日はどういうことをしますという計画どおりの保育ではなく、子ども達と保育者の対話によって進めていく「探求する」保育です。

活動は、子どもの興味・関心など些細なことから始まり、子ども同士や子どもと保育者、子どもと地域の人の対話で展開します。保育者は活動の状況に合わせて、子どもが主体となるように環境を整えます。子どもの興味によっては難しい内容になることもありますが、保育者が一方的にこれは難しい、と遠ざけるのではなく、「何がその子にとって難しいか」は子ども本人が決めるので、やってみて活動が広がることもあれば、やっぱり難しかったね、という場合もあります。

### 問いと答えの間を短くしない

「こうすればいいよ」と言ってしまうとできる。でも、時間をかけて「探求する」プロセスが子どもにとっては面白く、楽しいものです。その過程で困難なことがあっても「友達と一緒に」とか「調べてみる」などの学び方を自ら学んでいきます。

## エリア保育

### 園内外にある遊びのエリア

子どもたちが「その日にしたい遊び」を「自分で選び」「継続して楽しむ」ことができるよう、エリアに分けています。物を作るエリア、ままごとができるエリアなど好きな遊びに集中して取り組むことができます。



◀▲ごっこ遊びエリア



▲池や滝、実のなる木、トンネルなど「探求」「チャレンジ」できる素材がいっぱいの園庭



◀▲保護者の方の協力で作られた音で遊べるエリア「サウンドガーデン」0歳児も「音」を楽しんでいます。

子ども達の活動は保護者にも情報発信しています。子どもが家庭でも活動について話すことにより、家庭の中でも会話が広がり「先生、地域にこんなところがありますよ」など保護者から情報をいただくこともありますし、家族でも地域へ出かけて行って地域とのつながりができたりとプロジェクト保育は保護者、地域を巻き込み、どんどん発展していきます。



中井主幹保育教諭

プロジェクト保育の事例についても紹介されています。

YouTube動画で  
もっと詳しく!



今回ご紹介する赤碕こども園やその他の園について、もっと詳しく知りたい方は…

表紙で紹介している **保育の魅力発信フェス動画** をご覧ください!



## 赤碕こども園を選んだきっかけは？

養成校の保育実習で赤碕こども園に来ました。子どもの「面白い」を同じように保育者が面白がっているというのが印象的で、こんなふう子どもと関わりたいいな、と思いこの園に就職したいと思いました。

## 保育で大切にしていることは何ですか？

「気持ちに寄り添う」ということをすごく大事にしています。どの年齢にも、大人に対しても言えることだと思いますが、プラス、マイナスどちらの状況でも共感して声かけをすることで、安心な場所が作れるのではないかと思います。

## 保育の仕事のやりがい・魅力は？

予測できない子どもの姿が魅力です。保育士がこうしたら面白いかな、と思って提供するおもちゃに対しても、全く予想していなかった方法で遊び始めたり。子どもと大人の思う「面白い」のギャップが魅力ですね。

## 赤碕こども園を選んだきっかけは？

養成校在学中に職場説明会で赤碕こども園の説明を聞いた時に、「プロジェクト保育」とは、どんなふうに子ども達と話を進めているのか、すごく興味が湧き、見に行くしかない！とボランティア体験に行きました。そこで先生の子どもの関わり方、言葉かけの様子、対話の姿に憧れて「子ども達と一緒にこんな楽しみ方があるんだ。」と感じ、決めました。

## 保育で大切にしていることは何ですか？

一概に決めつけなくて、子どもの言葉を聞くことを意識しています。子どもの行動一つひとつには「理由」があるので、例えば、けんかや何かをこぼしたという場面でも、一方的に「いけんでしょ!」と決めつけて怒ったりせずに、まずは聞くことを大切にしています。

## 保育の仕事のやりがい・魅力は？

日々新しいことを子ども達と一緒に考えてプロジェクトをつくっていくことが、自分の中では何より楽しいです。また、活動の中で「子どもの気づきに気づく」こと。例えば、泥遊びをしていて、この泥遊びの何を楽しんでいるんだろうと考えた時に、水の温度、お風呂に入るような感覚、お風呂とちょっと違うなっていうのを楽しんでいるな...ということに気づくことがやりがいだなと思います。

## Web (ウェビングマップ・マインドマップ)

白紙の中央にキーワードを1つ書き、そこから思いつく言葉を次々と書き出し、つなげていく思考ツール。キーワードを多面的に捉え、思考や発想を広げたり、関連付けたり、まとめたりすることができます。赤碕こども園では子ども達と一緒に話し合う時にも活用し、プロジェクト活動に活かしています。



▲「平和」についてのWeb

こんなツールを活用しています

## 井東保育教諭

(1歳児担当)  
県内保育士養成校を卒業し、  
令和2年度入職



## 保育の仕事の難しさ

保育士が「こうしたい」という思いがあっても、子どもたちがそれに合わせるということはないので、その子ども達の興味に合わせて自分がどうやって動いていけるかなど悩むときがあります。そういう時はアイデアマンのベテラン先生方にいろんな話を聞き、自分ができそうだな、ということを取り入れるようにしています。

## これから保育の仕事をめざす方へ

子どもが好きなのはもちろんですが、子どもと接する以外のことも含めて保育という仕事があります。できるだけいろいろな現場でボランティア活動や体験を通じて仕事の内容なども知ることが大切だと思います。

## 宮坂保育教諭

(3・4・5歳児担当)  
県内保育士養成校を卒業し、  
令和2年度入職



## 保育の仕事の難しさ

気づきに気づけなかったり、子どもとの関わり方、言葉選び「今この言葉かけて良かったのか」...など難しいと思う点はたくさんあります。そういう時は他のベテランの先生方に話をします。自分一人で抱え込むと自分との対話しかないので、答えが出てきません。まずはいろんな人に状況を伝えて、意見を聞きます。話をすると「こういうこともあるんじゃない?」「じゃあ次こうしてみようか」となるのでとにかく話します。同じことをいろんな先生に聞いておけば自分の引き出しにもなります。この先生とこの先生の意見を合体して、自分はどうしようかな、ということもあります。

## これから保育の仕事をめざす方へ

子どもはすごい力を持っています。「こんなことをするかもしれない」「こういう発言があるかもしれない」といくら予想していても、その上を超えてくるので、それが「楽しい!」と子どもの想像力、発想力、そこに楽しさ、面白さを感じる人はぜひ来てもらったら、驚かされるし、もっと保育が楽しくなると思います。

## 《今回の取材先》

### 幼保連携型認定こども園 赤碕こども園

社会福祉法人赤碕保育園  
(東伯郡琴浦町赤碕1867-8)  
職員数:36名  
園児定員:110名(0~5歳児)  
<http://akasaki-kodomoen.jp/>



保育の現場で働きたいあなたをしっかりとサポート!

# 鳥取県保育士・保育所 支援センターを ご利用ください



センターでは長く保育士として働き続けられる  
職場探しをお手伝いしています。  
正規職員を目指したい方や育児等家庭と両立  
させて短時間で働きたい方など様々なニーズに  
お応えします。  
相談や情報提供など全て無料です。  
お気軽にお問い合わせください。

## Ⅰ 就職支援 保育コーディネーターによる就職支援

対象» 求職者、事業主

コーディネーターが求職者の希望に合った求人をご紹介します。また、ブランク状況や家庭との両立を視野に最適な職場環境をご提案します。

事業主  
の方

**保育士等の求人を募集しています!**

求人登録いただくと条件に合う求職者へ情報提供  
します。

【対象職種】保育士、保育教諭、幼稚園教諭、  
子育て支援員など



まずはお気軽にセンターへご相談ください。  
見学の調整や同行も行っています。

※本事業は鳥取県福祉人材センターの無料職業紹介事業の機能と連携して実施しています。  
※下記「福祉のお仕事」サイトで求職登録・求人登録ができます。

## Ⅱ 定着支援 保育のお悩み相談窓口

対象» 従事者、事業主

仕事や家庭の悩み・困りごとなど…誰かに聞いてもらう  
ことで気持ちが楽になり悩み解決のきっかけになることが  
あります。まずは話してみませんか(来所は要予約)。

☎ 0857-59-6342

平日8:30~17:00

✉ hoikucenter@tottori-wel.or.jp

毎日24時間受付

※メール相談の場合は返信まで数日いただく場合があります。  
また、上記アドレスからの受信ができるよう設定してください。

### 保育現場のメンタルヘルス専門相談

保健師からの専門的なアドバイスが受け  
られる「メンタルヘルス専門相談窓口」も  
開設しています。事業主の方からの相談  
もお受けしています。

専門  
相談員

ヘルスプロモーションサポートオフィス  
開業保健師 渡部 一恵 氏

相談  
内容

メンタルヘルス全般、事業所のメンタルヘルス  
対策、ハラスメント対策、ストレスチェック、職場  
環境改善 など

## Ⅲ 保育資格の届出

対象» 求職者、従事者、事業主

保育士資格の届出登録をすると「とりっぽ通信」(年4回)や就職支援セミナーなど各種情報をお送りします。

事業主  
の方

この届出は保育に関する情報を保育士有資格者に届け、従事者の定着や離職者の  
復職を促進することを目的としています。現場の従事者の方ややむを得ず離職される  
こととなった方に、登録の呼びかけをお願いします。



FUKUSHI-JOB SEARCH  
**福祉のお仕事  
サイトを  
ご利用ください**

スマホ  
でもOK!



インターネットで

- 求職登録
- 求人票の閲覧
- 保育士資格届出登録  
などができます。

事業主  
の方

事業所情報の公開や  
求人登録ができます。

<https://www.fukushi-work.jp/>

【編集後記】

魅力発信動画の作成を担当しましたが、オンライン会議の録画も  
YouTubeの動画投稿も初体験で試行錯誤でした。初心者なので不  
手際は笑って見逃してください。この企画で保育士さんたちの工夫や  
愛情を改めて実感しました。ありがとう保育士さん。(O)

今回「保育のお仕事魅力発信♪」で取材に伺った赤崎こども園で子ど  
もと先生の対話の場面を拝見しました。子ども一人ひとりの発言をしっ  
かり聞き、受け止めておられる先生と、のびのびと発言している子ども  
の姿がありました。自分は子どもの声をちゃんと聞いて対話できているか  
な…と自身の子育てを振り返るきっかけになりました。(K)